

Kストーリーから世界へー。あの国民的ドラマの制作秘話が明かされる!

フジテレビ「HOPE～期待ゼロの新入社員～」の原作

「未生(ミセン)」のユン・テホ作家出演!

4月10日(水) 韓国文化院 ハンマダンホール(東京新宿区)にて開催

韓日コンテンツビジネスフォーラム概要

日時 2019年4月10日(水) 16:30 受付開始/ 17:00開会 / 21:00閉会

会場 韓国文化院 ハンマダンホール(東京都新宿区四谷4-4-10 2F)

主催 韓国コンテンツ振興院(KOCCA)

申込  koccatokyo@kocca.kr ※4月8日(月)17時メ切

※出席の場合、メールの方には以下の内容のご返信をお願い申し上げます。

タイトル: [2019韓日コンテンツビジネスフォーラム参加の申し込み] / 内容: 氏名、社名、連絡先

ステージプログラム

- 17:00～ フォーラム案内及び開会
- 17:00～ 開会挨拶 ー韓国コンテンツ振興院日本ビジネスセンターセンター長 ファン・ソンヘ様
- 17:05～ 発表I)韓国ドラマのプラットフォーム拡張とストーリーテラー事業 ースタジオドラゴン企画チーム長 ソン・ジンソン様
- 17:35～ 発表II)ウェブトゥーンからドラマへ、韓国ストーリーの魅力 ードラマ'未生(ミセン)'の原作者 ユン・テホ様
- 18:05～ 発表III)ドラマIPビジネス事例及び日韓協力の未来 ーフジテレビプロデューサー 久保田哲史様
- 18:30～ パネルディスカッション
- 18:50～ 質疑応答
- 19:00～ 交流会

ゲストスピーカーのご紹介

ユン・テホ作家

略歴: 1993年月間ジャンプ「非常着陸」にてデビュー。1999年文化観光部からの「今日の韓国マンガ賞(ヤブ)」をはじめ、2007年「大韓民国コンテンツアワードマンガ部門大賞(未生(ミセン))」2015年「富川マンガフェスティバル」大賞(仁川上陸作戦)等数多くの賞を受賞した。



その後、原作を基として、2010年には「黒く濁る村」の映画化。2014年にはTVNドラマでの「ミセン(未生)」のドラマ化。2015年には「インサイダーズ/内部者たち」が映画化された。

スタジオドラゴン企画チーム長

ソン・ジンソン様

略歴: 2006年からドラマ作家として活動開始。2012年にMBCドラマ「太陽を抱く月」、KBSドラマ「赤道の男」を企画。2014年にはJYJのユチョンが出演したSBSドラマ「スリーデイズ～愛と正義～」を企画/プロデュースした。また、2017年にはイ・ヨンエ氏出演の「師任堂(サムダン)、色の日記」を企画。ウェブマンガ原作のtvnドラマ「付岩洞(ブアムドン)の復讐者」を企画プロデュースしている。最近手掛けた作品はtvnドラマの「キム秘書はなぜそうか」。現在CJE&Mの子会社でありドラマ制作本数韓国1位の「スタジオドラゴン」企画チーム長として勤めている。



フジテレビプロデューサー

久保田哲史様

略歴: 1995年フジテレビジョン入社。ドラマ制作センター所属時には「東京タワー」「離婚弁護士」「医龍」などの演出を担当。2012年からはフジテレビの海外番組・ドラマリメイク権販売・海外との共同制作を担当する。韓国版「空から降る一億の星」のエグゼクティブプロデューサー、韓国版「リッチマン、ブアウーマン」「最高の離婚」のフライングプロデューサー、中国版「デート」や「プロポーズ大作戦」のプロデューサー、日本版リメイク「ミセン」「グッド・ドクター」「スーツ」の海外窓口担当など。

